

お知らせ

女川原子力発電所3号機の気体廃棄物処理系における放射性物質濃度の上昇に係わる調査結果について

【事象】

平成22年12月27日、女川原子力発電所3号機の気体廃棄物処理系^{※1}の放射性物質濃度を分析した結果、わずかな上昇が認められました。

原因として、燃料棒の一部から原子炉水中への放射性物質の微量な漏えいの可能性が考えられることから、原子炉の出力を低下させて、漏えいの可能性がある燃料集合体^{※2}の位置を特定する調査を行いました。

本事象による外部への放射能の影響はありません。また、本事象は法令に基づく報告対象ではありません。

【調査内容】

調査により、漏えいの可能性がある燃料集合体の位置をほぼ特定したことから、その燃料集合体付近の制御棒^{※3}を操作し、核分裂反応を抑えることで燃料棒からの放射性物質の漏えいを抑制しました。その上で、気体廃棄物処理系の放射性物質濃度および放射線モニタの値の監視を行いながら、慎重に原子炉の出力を調査開始前の状態まで上昇させました。

その後の運転においても、気体廃棄物処理系における放射性物質濃度に上昇傾向はなく、安定していることを確認しました。

【今後の対応】

今後も、原子炉水および気体廃棄物処理系の放射性物質濃度の分析頻度を増やすなどの監視強化を継続しながら、安全を最優先に運転してまいります。

漏えいの可能性がある燃料集合体は、次回の定期検査で詳細な調査を行う予定です。

今回の事象の詳細や燃料の監視状況などについては、東北電力ホームページの「原子力情報」(<http://www.tohoku-epco.co.jp/genshi/index.html>)をご覧ください。

当社は今後も分かりやすい情報発信に努めてまいります。

※1 気体廃棄物処理系は、復水器（蒸気タービンで使用した蒸気を水に戻す装置）の真空度を保つために系統内に流れ込む空気を抽出し、あわせて、復水器に流入する気体状の放射性物質を減衰させる系統です。

※2 ウランを焼き固めて加工したペレットを、ジルコニウム合金の燃料被覆管に充てんしたものを燃料棒といいます。この燃料棒を70本程度、正方形に等間隔に束ねたものが燃料集合体です。

※3 制御棒は、原子炉の出力を制御する役目をはたすもので、十字型の制御棒が燃料集合体4体の間に配置されています。制御棒を出し入れすることで、原子炉内の中性子数が増減し、核分裂の回数を変化させることで原子炉の出力をコントロールします。

トピックス

3号機への関係自治体による立入調査が実施されました

女川原子力発電所3号機の第6回定期検査が終了したことから、安全協定に基づく宮城県、女川町、石巻市の立入調査が1月17日に実施されました。

今回の立入調査では、定期検査の主な点検項目や現在実施している2・3号機排気筒の耐震裕度向上工事に関する書類の確認のほか、定期検査中に発生したトラブルに該当しない軽度な事象や定期検査終了後に発生した気体廃棄物処理系の放射性物質濃度の上昇に関する書類確認および対策等の実施状況についての現場確認が行われました。

今回の確認の結果、トラブルに該当しない軽度な事象の対策を含め、第6回定期検査は適切に行われていたとの評価をいただきました。また、定期検査後に発生した事象については、今後も放射性物質濃度の監視強化を継続するなど、運転にあたっては慎重な対応をお願いしたいとの要望がありました。

当発電所は今後も安全を最優先にした発電所の運営に取り組んでまいります。



▲第6回定期検査の主要点検項目等の書類確認



▲原子炉建屋における対策等の実施状況の現場確認

【発電所の運転状況（1月末現在）】

号機	運転状況	主な動き
1号機	運転中	順調に運転しています
2号機	定期検査中	第11回定期検査を実施しています
3号機	運転中	放射性物質濃度の監視を強化しながら運転しています

トピックス

中国電力株式会社島根原子力発電所との情報交換会を実施しました

12月13日、14日の2日間、当発電所において、中国電力株式会社島根原子力発電所との情報交換会を実施しました。

本情報交換会は原子力発電所の運転や保守管理等における安全性の向上を目的に実施したもので、女川原子力発電所および島根原子力発電所における設備の保守管理や業務のマネジメント、人材育成など広範なテーマについて、両発電所の取り組み状況や良好事例等の情報交換や意見交換を行いました。



▲原子力発電所の運営に関する広範なテーマについて情報交換や意見交換を行いました

ふれあい

女川原子力PRセンターにおいて「キッズ3Dアニメまつり」を開催しました

女川原子力PRセンターでは、1月8日から1月23日まで「キッズ3Dアニメまつり」を開催しました。期間中は多くのご家族にご来場いただき、新しくなった3D対応のスクリーンで、大人気の「ゲゲゲの鬼太郎」や「ハクション大魔王」など話題のアニメを迫力の3D映像でお楽しみいただきました。



▲期間中は多くのご家族にご来場いただきました



▲迫力の3D映像に子どもたちは大満足

お知らせ

女川原子力PRセンター「カルチャー教室」参加者募集！

女川原子力PRセンターでは、2月26日にカルチャー教室を開催します。

今回のテーマは「手作りお雛さま」。艶やかな風合いが美しい“ちりめん”生地を使った吊るし飾りの雛人形を手作りします。誰でも簡単にオリジナルの雛人形が作れますので、皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

《手作りお雛さま～ちりめん生地でオリジナルのお雛さまを作ろう～》

日時：平成23年2月26日(土)10:00～12:00

場所：女川原子力PRセンター

参加費(材料費)：500円

定員：30名

申込締切：平成23年2月22日(火)

(先着順に受付いたします)

《お申し込み・お問い合わせ》

女川原子力PRセンター

TEL0225-53-3410/FAX0225-53-3286

開館時間/9:00～16:30

休館日/毎月第3月曜日(祝日の場合翌日)・年末年始



ふれあい

女川原子力PRセンターにおいて「庄司恵子の一笑健命コンサート」を開催しました

1月29日と30日に、女川原子力PRセンターにおいて、宮城が誇る民謡歌手の庄司恵子さんのコンサートを開催し、2日間で300名を超える皆さまにお越しいただきました。

会場の皆さんは、民謡を中心に8曲を熱唱した庄司さんの歌声に熱心に聞き入っていました。また、テレビやラジオでおなじみの“宮城のお国なまり”満載の庄司さんの明るいトークや、オリジナルグッズが当たるお楽しみ抽選会などで会場は大いに盛り上がりました。



▲お国なまり満載の庄司さんのトークで会場は笑いに包まれました